

校長室から

学校経営方針

「地域とともにつくる日本一楽しい学校」

学校教育目標

「人間性豊かなたくましい子どもの育成」

No.20

令和元年7月10日（水）

☆ 正門の「おかえりなさい」サプライズに感動 ☆



7月7日（日）から2泊3日で5年生が群馬県の赤城山方面に林間学園に行ってきました。9日（火）16時少し前に流山小学校に到着すると、正門に手作りの「おかえりなさい」カードが出迎えてくれ、5年生や引率職員は感激しました。

この日は、南部地区の教職員の研修会があるために教員は出張、子どもたちは早帰りでしたので、5年生の出迎えができないからと、特別支援学級の「なかよし」「かがやき」の子どもたちが教員や介添え員さんと一緒に一生懸命に作ってくれたものだったのです。

校庭では、保護者の方々、出張のない用務員、事務員、養護教諭、栄養教諭らが温かく出迎えてくれた中で到着の会を行い、無事に2泊3日の林間学園をとじることができました。

こんなところにも流山小学校の温かさを感じてうれしくなりました。

林間学園でも、3日間お世話になった添乗員さんから「子どもたちが人なつこく話しかけてきて、3日間一緒に過ごして楽しかったです」との言葉をいただきました。また、宿泊施設の方からも「とってもいい子どもたちですね」とほめていただき、施設での過ごし方が良かった団体に送られる表彰状をいただくことができました。

林間学園での様子は、ホームページの「アルバム」欄に掲載していますのでどうぞご覧ください。

今回の林間学園の実施に際しては、感染症対応で延期したこともあり、多くの方々のご理解ご協力があって実施できたことに深く感謝いたします。ほんとうにありがとうございました。